

平成 19 年 9 月 21 日

お 客 様 各 位

アロシシステム株式会社
株式会社エムヴィケー

お客様情報等の流出に関するお詫びとお知らせ（3）

平成 19 年 9 月 18 日付報告の「お客様情報等の流出に関するお詫びとお知らせ（2）」にて中間のご報告をさせていただきましたお客様情報等の流出に関して、調査した結果と情報管理体制および今後の再発防止策につきまして、ご報告させていただきます。

アロシシステム株式会社（本社：大阪市浪速区、代表者：大野三規）およびアロシシステム株式会社の子会社である株式会社エムヴィケー（本社：東京都千代田区、代表者：大野三規、以下両社といたします）では、本件判明後、速やかに主務官庁に届出、その指導の下、鋭意、状況確認作業を進捗させてまいりました。

このような事態を招き、お客様および関係者の皆様に多大なご迷惑、ご心配をおかけすることになり、まことに申し訳なく深くお詫び申し上げます。

なお、本件に関してお客様等の情報が不正に使用された事実は、現時点で確認されておりません。

1. 流出経緯および流出経路等

先の報告でも申し上げました通り、両社が、テクニカルサポートのコールセンターとして委託していた請負業者（ヴィソースジャパン株式会社、本社：大阪市浪速区、代表者：マイケル・マクナマラ、以下ヴィソース社といたします）の元社員のパソコンがウィルスに感染し、パソコン内のデータがファイル共有ソフトのネットワークに流出したことがこの経緯及び経路であることが確定いたしました。

上記によって流出した情報の中には、他社の情報やヴィソース社の情報と並んで、両社の情報も含まれておりました。

ヴィソース社の元社員が流出した、他社の流出情報やヴィソース社の業務関連情報等を含む全流出ファイルの中から、両社のお客様の個人情報を選別・特定し、調査を行ってまいり、その結果を確定させました。

またヴィソース社に対しては、引き続き、流出経緯に至った同社内体制、流出経路の詳細調査及び情報を流出した元社員の調査、他の流出の有無の調査等を要請してまいります。

尚、同社との委託契約は、既に、平成 19 年 1 月に解除しております。

2. 流出したお客様の個人情報等の内容

先の報告でも申し上げました通り、両社のお客様等の個人情報として流出したことが判明した情報は、2003年6月～2005年4月の間のものであり、その内容は以下のとおりで確定しております。

(1) アロシステム株式会社のお客様等の個人情報

平成19年9月18日付報告の「お客様情報等の流出に関するお詫びとお知らせ(2)」にて「お客様、取引先の従業員様、弊社従業員の個人情報として2,935名分が、判明いたしました」とご報告いたしましたが、その後の調査により、同一のお客様の個人情報の重複や個人情報から企業情報への修正が判明し、結果2,896名分(39名分減少)と確定しました。その内容は、名前、住所(郵便番号含む)、電話番号、FAX番号、メールアドレス、会社名です。

尚、上記個人情報中、8名分には金融機関口座番号が含まれておりました。これ以外のお客様等の個人情報には含まれておりません。該当のお客様には、既にご連絡させていただいております。

(2) 株式会社エムヴィケーのお客様等の情報

平成19年9月18日付報告の「お客様情報等の流出に関するお詫びとお知らせ(2)」にて「お客様、取引先の従業員様、弊社従業員の個人情報として420名分が、判明いたしました」とご報告いたしましたが、その後の調査により、同一のお客様の個人情報の重複や個人情報から企業情報への修正が判明し、結果405名分(15名分減少)と確定しました。その内容は、名前、住所(郵便番号含む)、電話番号、FAX番号、メールアドレス、会社名です。

尚、上記個人情報中、1名分には金融機関口座番号が含まれておりました。これ以外のお客様等の個人情報には含まれておりません。該当のお客様には、現在ご連絡をとらせていただくよう、ご所在を調査中です。

3. お客様等への対応

流出した情報に含まれるお客様、取引先の担当従業員様に対しましては、順次、お詫びのお手紙の発送若しくはお詫びメールの配信の作業等をすすめさせていただいており、今般の事故の事情をご説明申し上げますとともに、万一、被害が発生した場合などの連絡先をご案内させていただきます。

4. 情報管理体制ならびに再発防止策について

(1) これまでの情報管理体制

両社を含むアロシステムグループでは、従前から以下の対策を実施し、情報管理の徹底に努めてまいりました。

① 組織的・人的安全管理対応

安全管理責任者の設置を含め、個人情報に関する社内規定、プライバシーポリシー等を整備するとともに、全社員・スタッフを対象として、業務関連情報等の社外

への持ち出しの禁止や情報保管場所の分離など、個人情報保護研修を徹底してまいりました。

また、委託先については、委託先ごとに個人情報保護に関する契約を締結するとともに、派遣社員・委託社員個人宛についても、個人情報保護研修を実施後に同旨の誓約書の提出を受けております。

② システム的安全管理対応

ネットワーク接続している端末について、外部とのファイアウォールを構築するとともに、アクセスログの取得により個人データへのアクセス状況の監視を徹底しております。

また、インターネットプロキシサーバーを導入するとともに、ウィルス対策として、サーバーによるアンチウィルスソフトの自動更新処理を実施しております。

加えて、情報漏えい防止ソフトウェアの導入やデータ保存の暗号化についても、展開しております。

(2) 個人情報流出の原因

アロシステムグループと致しましては、これまで管理体制を強化してまいりましたが、今回のような委託業者の事務所から委託業者元社員による弊社業務関連情報の持ち出し行為を防止する上で、結果として管理に不十分な面を認識しております。

尚、お客様の情報を流出させました委託業者(ヴィソース社)につきましては、前述のとおり、平成19年1月に委託契約を解除しております。

(3) 再発防止策

今回の事態発生を厳粛に受け止め、今後同様の事故の再発を防止するために、全社的に情報管理体制の総点検を実施致しました。

現在、以下の強化策を講じ、再発防止に全力を挙げて取り組んでおります。

① 委託先管理の強化

委託先の選定段階での調査強化を図ります。

また、今回、委託先事務所環境の実地調査を一斉実施するとともに、今後についても定期的に徹底してまいります。

② 全社員に対して、社員研修及び再点検の実施

あらためて全社員に対して、個人情報保護に関する社員研修を実施し、社内ルールを再徹底いたします。

③ 情報セキュリティ教育を全社員を対象として、年1回以上実施致します。

④ システム的安全管理の追加対応

ネットワーク・PC監視ソフトの新規導入を行い、既存の情報漏えい防止ソフトと併せ監視体制の更なる強化を徹底致します。

また、指紋認証機能等の新規導入を行い、個人特定及び外部侵入者でのアクセスの防止を図ります。

以上

本件対応窓口：アロシステム お問い合わせセンター

電話番号 03-3599-3760

稼働時間 9：00～18：00

稼働曜日 月曜日～金曜日